

# 岡山操車場跡地 総合公園区域 ワークショップだより vol.1

※ワークショップ開催結果のお知らせです。

## 第1回 ワークショップを開催しました

平成25年12月21日(土)、(仮称)岡山総合医療センター現場事務所にて第1回ワークショップを行いました。当日は公募による参加者や地元町内会の方など16名の方に参加していただきました。ワークショップの様子や出されたアイデアの一部を裏面で紹介します。



### 当日のプログラム

1. 開会
2. オリエンテーション
  - ・事業計画の説明やワークの進め方など
3. 現地見学
4. ワーク
  - ・「公園でしたいこと」について話し合い
5. 各班発表
6. 閉会

## 総合公園区域 ワークショップとは



岡山市は岡山操車場跡地の岡山ドーム周辺に公園の整備を計画しています。市はこの公園を、様々な人々が関わり、関心を持ち育てていくことで、魅力ある空間として多くの人に親しまれる場所にしたいと考えています。

そこで、計画段階から一般の方に参加していただき、「公園でどんなことをしたいか」、「したいことを実現するために何が必要か」、「自分達でできることは何か」などのことをいっしょに考える場として、ワークショップを開催しています。

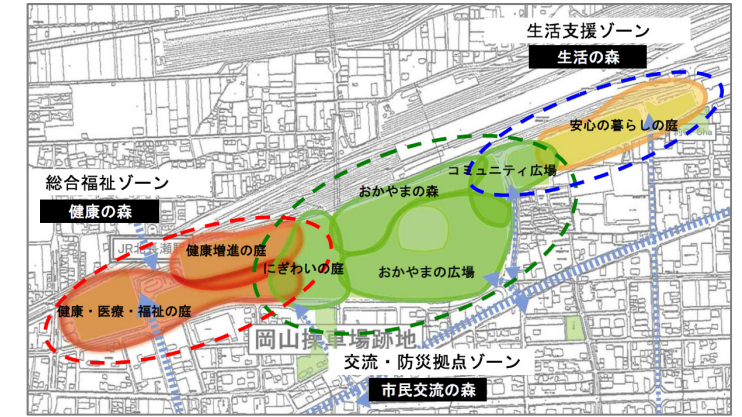
### ■ワークショップの開催スケジュール

	開催日	開催場所
第1回	平成25年 12月 21日 (土)	(仮称)岡山総合医療センター現場事務所
第2回	平成26年 2月 1日 (土)	〃
第3回	2月 22日 (土)	岡山県立岡山大安寺中等教育学校
第4回	3月 8日 (土)	〃

## 公園計画について

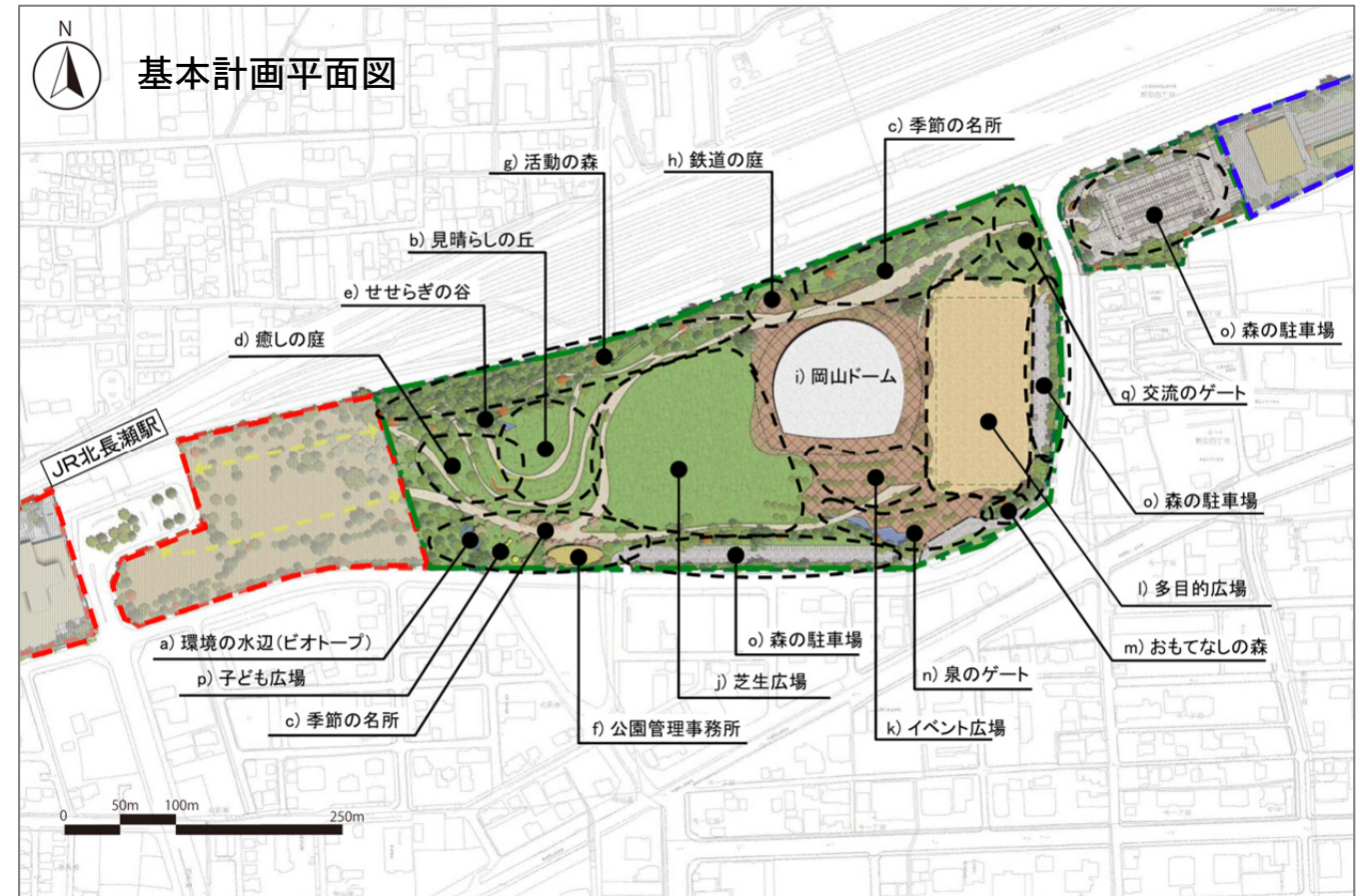
操車場跡地では、『人々が関わることで育まれる都市の森』をコンセプトとして、緑豊かな空間づくりや賑わい空間づくり、健康・医療・福祉サービスに関する環境づくりなどを進めていきます。

操車場跡地は3つのゾーンに分けられており、中央の「交流・防災拠点ゾーン」が公園として整備されるエリアです。後楽園より少し大きい約14.3haの広さがあります。



操車場跡地の3つのゾーン

緑に包まれた空間の中でスポーツやレクリエーションを楽しんだり、岡山の特長を活かしたイベントや市(いち)などの開催によって人々の交流や賑わいが生みだされたりする公園を目指しています。また、ゾーン名にも表れているように、市の防災拠点としての役割を担うことも計画しています。



## 問い合わせ先

都市整備局 庭園都市推進課 (担当: 織田)

電話: 086-803-1395 FAX: 086-803-1740

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号



第1回  
ワークショップの様子

現地見学で公園計画地の広さを体感した後、4班に分かれたワークでは、『人々に関わることで育まれる都市の森』の実現に向けた最初のステップとして「公園でしたいこと」についてアイデアを出し合いました。



みんなの声

ワークショップでは「公園でしたいこと」などについてアイデアを出し合っただけで、合計104のアイデアが出されました。一部ですがアイデアを紹介します。

遊び (17)	・森と水で遊べる ・プレーパーク <sup>(注1)</sup> ・乳幼児と親の遊び場 ・作ったり、壊したり出来る遊び場	環境・みどり (12)	・まとまった緑 ・四季の木々や花 ・樹木の育成 ・岡山三大河川をイメージさせる流れ
憩い・健康・福祉 (11)	・手すり付遊歩道 ・子育て支援 ・障害者等の憩いの場	人の関わり・交流 (9)	・色々な年代の人が使える ・子どもが参画できる(運営) ・地域の人を巻き込む
施設整備 (9)	・風雨をしのげる場所 ・ステージ ・滝、水車、噴水、釣堀	芸術・文化 (7)	・植物を使った工作・アート ・ホスピタルアート ・廃材活用アート
イベント (8)	・アートフェスティバル ・祭り ・大人の「子ども遊び」イベント(ケイドロ、カンケリなど)	跡地全体や公園のあり方 (6)	・ブランドデザイン(ロゴなど) ・自然をいかした公園 ・総合福祉ゾーンとの一体化
食 (6)	・森の中のレストラン ・オープンカフェ ・バーベキュー	運動 (4)	・マラソン ・芝生のグラウンド
園芸 (4)	・フルーツ ・四季のポタジェ <sup>(注2)</sup>	ペット (4)	・ペット連れ用散策コース ・ワンチャンコーナー
鉄道 (3)	・駅近くならではの公園に	公園への道 (3)	・駅や病院から行きやすい
歴史 (3)	・市ゆかりの人物名を付けた休憩所 ・古い地図	規制の緩和 (2)	・火が使える場所
景観 (2)	・JRから見て美しい ・吉備の山々などを連想できる公園	防災 (2)	・防活(防災)体験

※かっこ内数字は各項目のアイデア数。重複があるため合計113。

注1「プレーパーク」: 子どもの好奇心を大切に、やりたいことを、できるだけ自分の手で実現する遊び場のこと。モットーは「自分の責任で自由に遊ぶ」。

注2「ポタジェ」: 食材の収穫だけでなく、見た目や香りなども楽しむ菜園のことで、野菜や果樹、花、ハーブなどを混植します。